

風水害等における学校の対応について

本校では、台風による風水害等の自然災害が想定され、気象庁から「警報」が発令されている場合は、子どもたちの安全確保のために、保護者の方に次のような対応をお願いしております。子どもたちの安全について、ご配慮とご協力をよろしくお願いいたします。

	状況	学校・家庭の対応	配信等
生徒が家にいる時	午前6時の段階で 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」が発表されている場合。	市立学校一斉【臨時休校】 登校を見合わせ、ご家庭で過ごすようにしてください。	「すぐーる」配信はいたしません。午前6時の段階、警報にてご判断ください。 (午前6時以降に警報が解除されても学校は休校です。)
	大型台風の接近や大雪の影響などで市内鉄道会社全社(JR線、東急線、みなとみらい線、京急線、相鉄線、市営地下鉄線、横浜シーサイドライン)の計画運休が判明した場合。	市立学校一斉【臨時休校】 登校を見合わせ、ご家庭で過ごすようにしてください。	「すぐーる」配信いたします。
	大型台風の接近や大雪の影響などでJR横浜線・東急東横線の計画運休が判明し、校長が休校の必要があると判断した場合。	上の宮中学校【臨時休校】 登校を見合わせ、ご家庭で過ごすようにしてください。	「すぐーる」配信いたします。
	「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、洪水警報等の場合。	【通常授業】 「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 (悪天候と判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席・遅刻とはしません。「すぐーる」で連絡をしてください。)	
	大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度5強以上を観測	当日と翌日は原則全市一斉【臨時休校】 被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合もあります。	休校の連絡は「すぐーる」での配信に努めます。 授業実施の場合、「すぐーる」配信いたします。
生徒が学校にいるとき	○登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「火山噴火降灰予報」等が発表された場合。 ○地震発生(震度5弱以下)	校長が授業の繰り上げや学校留め置き等、適切な措置を講じます。	繰り上げ・留め置き等の判断について「すぐーる」で配信します。
	○大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上の地震を観測した場合。	生徒は学校留め置き 保護者引き渡し ※悪条件下での移動が想定されるため、引き取りは上のお子様からお願いいたします。中学生→小学生→未就学児。	「すぐーる」での配信に努めます。連絡のない場合も保護者が来校するまで、学校に留め置きになります。